

ツール特集

社内配布用

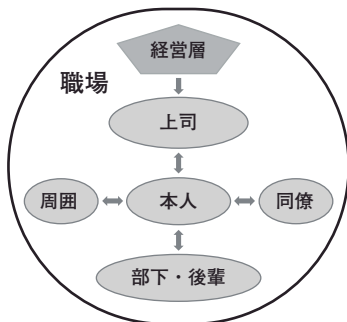
ハラスメントのアウト・セーフ

～適切な職場コミュニケーションを機能させるために～

やまさだ経営コンサルティング 特定社会保険労務士 山口 貞利

■ 社内全員でハラスメントの理解を

この特集では、労働施策総合推進法の改正に伴うハラスメントに対する知識と対応をまとめています。この法律では、パワーハラスメントの法制化とセクシュアルハラスメント等の防止対策の強化もうたわれています。パワハラ等の正しい知識を身に付けて、働きやすい職場を作っていくことが必要です。上司としては、この法律があることによって萎縮や恐怖を抱き、部下指導について消極的になったり、部下と関わらないということがあったりしてはいけません。叱るべきときは適切に叱ることができるように、指導とパワハラの違いについてアウトとセーフという表現を使用して整理してみました。さらにハラスメントの問題は、上司・部下だけではなく職場で働く同僚・部下にも関わります。経営層も新入社員も全員が理解してハラスメントのない職場運営に役立てるためにご一読・ご活用ください。(著者)



CONTENTS

- No. 1 パワーハラスメントの定義
- No. 2 パワハラのアウトとセーフの判断基準
- No. 3 パワハラのアウトとセーフ
- No. 4 パワハラの具体的事例のアウトとセーフ
- No. 5 パーバル・ノンパーバルでのハラスメントのアウトとセーフ
- No. 6 セクハラのリッドカードとイエローカード
- No. 7 部下からのパワハラのアウトとセーフ
- No. 8 性の多様性のアウトとセーフ
- No. 9 マタニティハラスメントのアウトとセーフ
- No. 10 パタニティハラスメントのアウトとセーフ
- No. 11 セカンドハラスメントのアウトとセーフ
- No. 12 パワハラを防ぐ人間関係構築のためのアウトとセーフ
- No. 13 パワハラを防ぐ指導法
- No. 14 ハラスメントへの対応
- No. 15 「アウト」より「セーフ」の意識を
- No. 16 ハラスメントを予防するためのアプローチ

本シートのPDFファイルをご用意しました。本誌年間購読者様に限りご提供します(無料)。ご希望の方は editors@busi-pub.com まで購読者番号(本誌送付の宛名ラベルに記載)を明記の上、E-mailでお申し込みください(TEL・FAXは不可)。2020年5月31日まで。

■ 山口 貞利 (やまぐち さだとし) :

1961年生まれ。関西学院大学卒業。㈱千趣会にて、商品企画、開発を担当後、人事部にて人事制度改革を企画推進。その後マネジャーとして採用、教育、労務を担当。2007年人事コンサルタント・特定社労士としてより多くの人と組織を支援すべく開業。現在、人事制度設計運用と年約150回の研修・セミナーで組織の応援を行う。主なテーマは人事労務、人事考課、時間管理、課長研修、部下指導。資格は特定社会保険労務士、行政書士(未登録)、CDA、アンガーマネジメントファシリテーターなど。

■ やまさだ経営コンサルティング

研修業務と人事制度専門

●住所：大阪市中央区南船場3-6-24 IBC心斎橋west602-2号

●URL：<http://www.yamasada.info> ●Mail：yamasada_sr3@mui.biglobe.ne.jp

